

これからのさいたま市を考える市民ワークショップ

(2)各グループからの「市への提言」

テーマ1 高齢者や障害のある人など、誰もが健やかに安心して暮らせる都市を実現するために【福祉・健康グループ】

テーマ2 子育てを応援し、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子どもが育つ都市を実現するために【子育て・教育グループ】

テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市を実現するために【産業グループ】

テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境を実現するために【環境グループ】


テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤を形成するために【都市基盤グループ】

テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために【安全グループ】

テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市 を実現するために【産業グループ】

【メンバーの皆さん】





テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市 を実現するために【産業グループ】

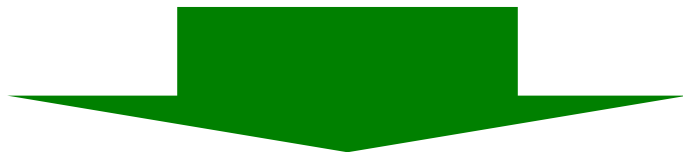
1 「新産業育成」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

産業立地に良好な環境である
新産業の可能性が豊富にある

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

企業・商業施設の誘致が弱い
新産業育成に関する支援・機会が不足している
臨海部がない





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 明確な方向性をもった新産業の育成・誘致 **目玉の取組**

- ◆ 都心へのアクセスの良さを活かし、教育関連、医療関連、ハイテク産業などの関連事業を誘致する
- ◆ 都心の窓口として流通関連、IT関連産業などの新産業を誘致する
- ◆ 商業施設など含む関連事業の用地整備及び誘致を実施する
- ◆ 県内産業の活性化のために、企業に対する優遇制度を拡充させる
- ◆ ベンチャー企業専用のオフィスビルを設立し、市が格安で提供する
- ◆ 新しいまちの中で「いなか」の良さを取り入れていくようにする
- ◆ 臨海部でないからこそできる産業を育成する
- ◆ 市として特徴ある産業を育成する

【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(2) 新都心エリアを中心とした特区の設置

- ◆ 新産業の育成と優良企業の誘致を推進するため、さいたま新都心に経済産業の特区を設置する
- ◆ アリーナ、さいたまスタジアムなど、日本を代表する巨大施設があるため、新都心の合同庁舎エリアも含めた周辺整備により、スポーツ関連及び商業施設等への集客対応策を図る
- ◆ 特区をつくり、未来に通じる企業を誘致する



(3) 産学官の連携推進・強化

- ◆ 大学や各企業との連携を図り、市として意図的な支援を進める
- ◆ 異業種間の情報交換や交流会などのイベントを企画・実施する
- ◆ 新産業(例:光合成)育成のため、関係学会、企業の連携を促進する

テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市 を実現するために【産業グループ】

2 「商業・観光」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

交通アクセスが良い

大規模集客施設が存在している

伝統産業が存在している

商業都市としての役割が明確である

有力企業・工場が存在している

市名がPRしやすい

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

東京都心に流れやすい

観光産業が弱い

ブランド力が不足している

アピールが不足している

新都心の計画が不透明である

区によって交通アクセスに差がある

各種連携が不足している



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 伝統産業の育成・PR **目玉の取組**

- ◆ タウン誌、学校(小中高)などに招待して、職人を大々的にPRする
- ◆ 職人が引退する前に、その技術を守るような指導機関・環境をつくる
- ◆ 市内、県内の小学生～大学生対象のインターンシップを実施する
- ◆ 大型店だけでなく、魅力あふれた専門店をつくるため、地場産業と提携する
- ◆ 伝統ある地場産業を守るため、一工夫したPRをする

(2) 商業・観光の核となる新たな魅力づくり

- ◆ 海がないので、海が魅力になるため、水族館をつくる
- ◆ 観光客を増やすため、第三セクターのテーマパークを設立する
- ◆ 東京圏への流出を防ぐため、何か特徴のあるイメージを持たせる
- ◆ 民間と行政との協力で、新たな試み(例:餃子の浜松市、宇都宮市のような、さいたま市独自のグルメ開発など)にチャレンジする



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(3) 観光資源の見直しによる東京都心からの観光客呼び込み

- ◆ ツアーで来てもらえるさいたま市とするため、各地域の見直し・整備をする
- ◆ 観光資源を活かすため、民間企業を利用し、観光ツアーを企画・実施する
- ◆ 東京の人をターゲットとして、立地を活かして日帰りリゾート地をつくる
- ◆ 「いなか」のイメージを「都市リゾート」に転換し、心の健康、全身健康プログラムを取り込んだホテル、レストラン、物産などを積極的に開発・充実する

(4) 生産から加工・販売まで考えた農業育成


- ◆ 市内生産農品の特性化と市として市民・県外へ広告、イベントなどのアピールを徹底する
- ◆ 「いなか」のある都市であることを活かすため、農産物を活かした新商品を開発して販売する
- ◆ 農業環境の整備や農業従事者育成機関をつくり、アピールする



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(5) 市内外への積極的な情報発信

- ◆ 都市といなが一緒にあった「強いさいたま」を強くイメージしてPRする
- ◆ 共催・助成等を行って、イベントなどを開催し、更なるPRをする
- ◆ 県内市内の内需を拡大するため、市内産業の支援・アピールをする
- ◆ 歴史・文化、スポーツの再生をPRするため、市民の学習と積極的な応援団を創出する
- ◆ 大宮、与野、浦和、岩槻地区を商業都市として売り出しをする
- ◆ 広報等により産業の紹介・アピールなど情報発信をする
- ◆ ブランド力をつけるため、これぞさいたま市というものをひとつに絞って、集中的にアピールする
- ◆ 土呂駅前をさいたま市の表参道、東大宮駅前をさいたま市の本郷(学生街)みたいな洗練されたイメージで再開発してPRする



テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市 を実現するために【産業グループ】

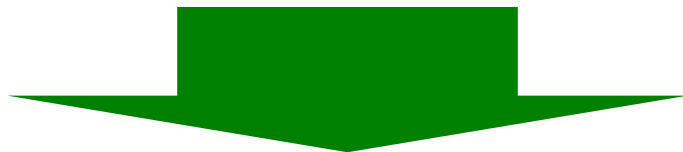
3 「雇用・就労」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

人材レベルが高い
就労支援が豊富にある

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

雇用(特に高齢者)が不足している
職人が減少している





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 市内の新規雇用機会の創出支援 **目玉の取組**

- ◆ 新卒の採用人数に応じた企業への優遇制度を導入する
- ◆ ハローワークと連携した雇用・就労支援体制を生むために、インターン制度導入により、地元企業の育成と雇用機会の創出を両立する

(2) 高齢者雇用の創出・安定化

- ◆ 高齢者の雇用安定化のため、市の推奨する企業の規模に応じた高齢者の雇用比率を定める
- ◆ これから高齢化が進むため、現在60才といっても大変元気で、労働することが健康にもいいことなので、高齢者雇用を支援する部門をつくる